

Lib

京都産業大学図書館報

v. 29, no. 2 (Dec. 1, 2002)

ホームページに掲載中 <http://www.lib.kyoto-su.ac.jp/>



図書館は知識製造業

図書館長 佐々木 利廣

図書館に入ると妙に気持ちが安らぎ、なぜか心が落ち着く。図書館を利用した人なら、こういう感覚を一度は味わったことがあるだろう。この居心地の良さだけでなく、必要な本や資料をすぐに手にとることができる環境がそろっている。パソコンをたたけば自分の目的に合った情報に瞬時にアクセスできる。その情報をグループ学習室で共有し創造的な知的交流を行うことができる。頭を休めるために映画や音楽を聞くこともできる。このように精神的な心地よさと便利さとが同居している場が図書館である。

最近ではサイバー図書館への進化にも拍車がかかっている。これまで目的の学術資料を探すのに数時間から数日もかかっていたのが、キーワードを打ち込むだけで関連情報も含めて数十～数百件のデータが瞬時に手に入る。またそのデータの要約だけでなく本文の全文をパソコンから手に入れることも可能である。それは研究室や学内コンピュータ教室、さらには自宅からもアクセス可能である。本学で利用できるEBSCOhost や ScienceDirect , さらには日経テレコン21などの電子ジャーナルの使い勝手の良さに魅了されることも多い。しかし図書館の居心地が良くなればなるほど、便利になればなるほど利用する側のニーズも変わってくる。ただ暇つぶしに友人と雑談するためだけに、そして待



本学所蔵 賀茂葵祭行装ノ図より

図書館は知識製造業	佐々木 利廣	1
図書館のとりくみ - 図書館環境改善委員会 -		2
<連載> 自著を語る		
『ムッソリーニ』	ガルビッタ 昶ノ	
『栽培植物の自然史』	山岸 博	
<情報の探し方>		3
朝日新聞戦前紙面データベースの紹介		
いんぷおめーしょん		4

ち合わせのためだけに、借りた授業ノートのコピーだけに来館する学生も多くなる。グループ学習室が雑談の場になり、カウンター前が待ち合わせの場になり、館内コピーコーナーが授業ノートのコピーの場になる。

何か一つのテーマを決めて、それに関する学術資料を探索し手に入れる。手に入れた学術資料をもとに、そのテーマの本質の部分が何かを見極める。それをなるべくわかりやすい形に表現し文章化する。このように、さまざまな知識を組み合わせ他人の知識と比較し自分なりの意見をまとめていく一連の創造的作業を物理的精神的に支援していく場が図書館であろう。図書館が知識製造業という所以である。

最近の学生は一人であることを極端に嫌う。いつも誰かとながっている感覚がないと不安になる。携帯も教室での席取りも私語も孤独感を味わわないための工夫である。しかし図書館は一人であることが似合う場である。居心地のよさと便利さを一人で実感できる場である。たまには一人で終日図書館で過ごしてみるのもいい。できればそれに味をしめ、気がついてみたら知識製造業の主役になっていた、というのが理想であろう。

(ささき としひろ 経営学部教員)



<図書館のとりくみ>

これまで、図書館で行われている各種プロジェクト及び委員会の取り組みを、利用者である学生に広く紹介します。

図書館環境改善について

平成13年8月 に図書館で実施した学生のアンケート調査を参考に、図書館の改善に向けた検討を行い、随時改善可能なものから実施してきました。特に多くの要望や問題点のあった内容をここに載せました。

1. 開館時間の延長と日曜開館を希望したい。

毎年、定期試験開始日の1か月前から日曜開館をしていましたが、6月最初の日曜から開館としました。また、夏季休暇中の8月の開館日を3, 10, 12, 13, 19, 24, 30日、と7日間増やしました。さらに、今年度から2月の入学試験期間中も開館します。

この結果、昨年度284日の開館日が今年度は306日(予定)となります。

開館時間の延長については、春学期試験期で特に利用の多い7月の1か月を午後9時までの開館としました。利用状況を見ると、試験前よりもむしろ試験期間中に効果が認められましたので、秋学期は定期試験期間中に午後9時まで開館時間を延長します。

2. 館内で飲食している人や、携帯電話をしている人がいます。また、私語が多い。図書館という意識がないのではないか。

館内での飲食は、資料や机上を汚さないようにという理由で、休憩室以外では厳禁です。また、携帯電話のメール送信については、他の人に迷惑をかけない範囲での使用は認めていますが、通話は厳禁です。

私語や携帯電話での通話・飲食禁止等の掲示による注意喚起や、図書館前での喫煙時の話し声の注意などを日常的に行なうようにしました。特に試験期には職員による館内巡回を頻繁に行い、公共の場を快適に利用できるよう注意を促しています。

3. 雑誌や本が所定の位置に返却されず、他の棚に戻されていることがあり、探しにいても見つからない。

本が所定の位置に収まるよう、毎朝1時間、担当職員が書架整備を行っています。また、地下書庫も含め、全職員で定期的に行なっています。

本や雑誌を利用された後は、館内の返却箱へ入れてください。



4. 資格試験資料の充実を希望します。

資格試験については、今年度書架を大幅にふやしました。資料も随時新しいものにかえています。必要な資料で所蔵していないものがありましたら、購入希望図書制度をご利用下さい。直ちに取り寄せます。

改善されるべきことは、まだまだあります。また、上記以外にも改善された問題点もあり、図書館は少しずつ変わっているなと気づかれたこともあると思います。

資料提供の場として、また快適な学習空間としてのより良い図書館の環境づくりは、利用される皆さんの協力なくしては、出来ません。

お互いにマナーを守り、利用しやすい図書館を皆さんと共に作りましょう。



(図書館環境改善委員会)

朝日新聞戦前紙面データベース 昭和元年～9年編 (CD-ROM)の紹介

新聞資料は、図書や雑誌と比べてその速報性だけでなく、過去の事実を知る上で重要な情報となり、レポートや卒論で役立つ資料となります。当館では多くの新聞資料を所蔵し、またオンラインで利用できる有料のデータベースも契約をしています。

所蔵資料としては、新聞原紙(約3ヶ月保存)、縮刷版、マイクロフィルム、CD-ROMの形態があります。また契約しているデータベースには既に皆さんがよく利用されている「DNA朝日新聞」、「日経テレコン21」等があります。

今回購入した「朝日新聞戦前紙面データベース」は、第2次世界大戦以前の日本の経済、社会、世相等を知る上で重要な資料となります。

所蔵しているマイクロ版と違う点は、収録紙が東京版であり、また多様な検索機能があります。

【収録内容】

約4万2千6百ページの紙面、36万6千件の記事が収録されています。そして東京朝日新聞の最終版をベースにし、号外は大阪朝日新聞のものが一部含まれています。紙面はイメージ情報として表示され、テキストデータはありません。

【検索機能】

記事本文からの検索ができないため、見出し以外の検索機能として、記事本文から抽出した153万のキーワードが作成されているので体系的な記事検索ができます。

「全検索」入力欄にキーワードを入力し、[検索開始]ボタンをクリックすると、「見出し」「キーワード」「小分類」フィールドのどれかにそのキーワードが含まれている記事が検索されます。ただし「東人西人」などの毎日掲載される見出しのないコラムや連載小説などは検索できません(紙面イメージで見ることができます)。

例えば、右の検索画面では「金融恐慌」で検索すると、全文検索では2765件、「見出し」のみの検索では57件しかヒットしません。ノイズもあるかもしれませんが、網羅的に検索できるようです。

その他の検索を支援する機能として

検索画面右には検索支援機能が3つと外字の入力補助機能のボタンがあります。最上段の[主要キーワード]には、分野別の主要事項・人名が抽出してあり、選択するだけで[全検索]欄にキーワード入力ができる機能です。

[検索画面]



[年表]からは「年表キーワード50音順」と「年表キーワード分野別」の両方面から必要なキーワードを選べます。

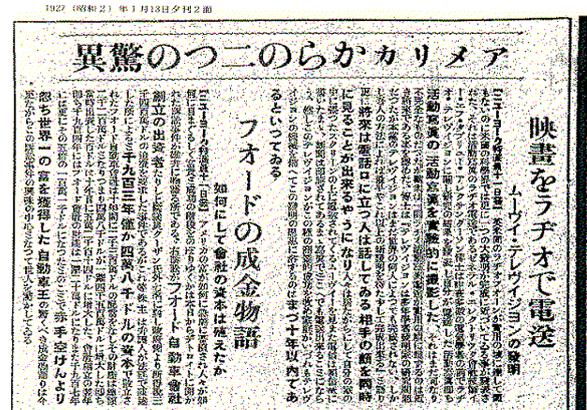
「分類」からの検索ができます。大分類は12分野、うち1分野が広告です。大分類には政治、経済などの他に、皇室、海外・植民地が時代を特徴づけています。そして100以上の「小分類」があります。

【紙面表示】

検索一覧から該当の資料を選択し、紙面表示ボタンを押すと、紙面イメージCD-ROMの番号が出ますので、検索CD-ROMと差し替え、OKボタンを押すと紙面イメージが表示され、印刷もできます。

詳細についてはヘルプ機能をご利用ください。

[テレビについての記事]



【利用方法】

図書館3階レファレンスカウンターでお申し込みください。

👉 教員文庫寄贈図書一覧

寄贈順 (~ 11/30)

高田 正明先生 (文化学部)

Learning English from the top of the world : Canada

外国語独学法 マセイ大学出版局

若松 正志先生 (文化学部)

歴史教科書の可能性 青木書店

掘り出された都市 日外アソシエーツ

小池 和彰先生 (経営学部)

解説所得税法 税務経理協会

現代会計研究 白桃書房

解説 法人税法 税務経理協会

河野 勝彦先生 (文化学部)

「豊かな日本」の病理 青木書店

現代日本社会病理 (中国) 山東大学出版社

環境哲学の探求 大月書店

生命倫理学を学ぶ人のために 世界思想社

エコフィロソフィーの現在 大月書店

こころとからだ 青木書店

野崎 京子先生 (文化学部)

Singing my own song 山口書店

藤野 雅子先生 (語学教育研究センター)

立ち枯れ / 陸に上がった人魚 行路社

植村 和秀先生 (法学部)

よみがえる帝国 ミネルヴァ書房

フェルキッシュ革命 柏書房

国家と民族を問いなおす ミネルヴァ書房

👉 蔵書点検の実施について

蔵書点検とは、図書の登録番号により図書館蔵書を点検し、現物の有無・所在を調査する作業です。

すでに9月に登録番号の読み取り作業を終了、来年2月までに全調査を終了する予定です。利用者の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご了解下さい。

👉 12月～3月の開館日程について

12月から来年3月までの開館日程が決まりました。

日曜・休日開館、1時間延長開館、大学入学試験期間中開館、在学生履修ガイダンス実施日の開館など、詳しい日程・時間は、図書館ホームページ及び「ライブラリーカレンダー」(館内で配布中)で確認してください。

👉 教員推薦「グレートブックスコーナー」を設置!

1階休憩室に「グレートブックスコーナー」を設置しました。

教員の推薦による、学問の基礎および専門、教養に関する国内外の図書で、学生時代にぜひ読んでおいてほしいものを揃えており、今後もタイトルを増やしていく予定です。

教員の「推薦コメント集」も別刷にして館内で配布していますので、図書とあわせて一読してください。

また、日本文学の『名著復刻全集』もあわせて揃えています、ぜひ手に取って発行当時の装丁を楽しんでください。

なお、このコーナーの図書は館内閲覧のみです。

👉 「レポート・論文作成法」等ビデオ上映のご案内

新しく『新・図書館の達人』ビデオ(第4～6巻)が入りました。

12月中旬から図書館ホールで上映しますのでご覧ください。詳しい日程・時間は、図書館ホームページや館内の掲示板でお知らせします。

視聴覚コーナーで、個人で視聴することもできます。各巻の内容は、次のとおりです。

4: 情報整理法の第一歩 - 使うための保存と評価 -

5: 情報表現法の基本 - 伝えるための発表技法 -

6: レポート・論文作成法

- 誰にでも書ける10のステップ -

図書館では、情報教育授業内での「新入生利用教育」やゼミクラスでの「文献・情報探索法」を、年間を通して実施していますが、これらのビデオシリーズでは、必要な文献や情報を探索した後、どのように整理し表現するかがわかりやすく解説されています。

👉 インターンシップ生受入について

昨年度に続き、(財)大学コンソーシアム京都が行うインターンシップ・プログラムのビジネスコース実習生を図書館で受入れました。昨年度は同志社女子大学・龍谷大学から各1名。今年度は大谷大学・京都外国語大学から各1名が実習に臨み、テクニカル・サービス、パブリック・サービス及び庶務業務にわたる図書館業務全般を2週間の期間で指導しました。

なお、同コースは214の企業・団体が受入れ、大学では本学図書館が唯一の受入先となっています。

発行 京都産業大学図書館

所在地 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山

電話 (075)705-1446